

平成19年7月期 第1四半期業績の概況（非連結）

平成18年11月30日

会社名 サムコ株式会社

(JASDAQ・コード番号：6387)

(URL <http://www.samco.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 辻 理

問い合わせ先 責任者役職名 管理本部長兼経理部長

氏名 田井 彰

(Tel：(075) 621 - 7841)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有（一部簡便な方法を採用）
 ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年7月期第1四半期業績の概況（平成18年8月1日～平成18年10月31日）

(1) 売上高等の状況

(百万円未満は切捨表示)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年7月期第1四半期	818 (78.2)	60 (—)	57 (—)	34 (—)
18年7月期第1四半期	459 (△17.1)	— (—)	— (—)	— (—)
(参考) 18年7月期	3,079	162	158	98

(注)1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成18年7月期第1四半期については、売上高以外の項目を開示していないため、その他の項目を記載しておりません。

3. 前期及び当期の第1四半期に係る数値については、監査法人の監査を受けておりません。

[売上高等に関する補足説明]

当第1四半期のわが国経済は、企業部門の設備投資や輸出の堅調さを受けて、足元の景気が緩やかな拡大を続ける一方、今後の海外経済の成長率鈍化がわが国経済へ与える影響が懸念される状況下で推移いたしました。

こうした環境の中、当四半期における当社の売上高は、LEDやLDなどのオプトエレクトロニクス分野向けにCVD装置、エッチング装置と洗浄装置のすべての装置において生産用途向け大型装置の販売が大幅に増加いたしました。その結果、当第1四半期の売上高は818百万円(前年同期比78.2%増)となりました。一方、受注高につきましては、海外向けで特に台湾を中心に、上記分野向けにCVD装置、エッチング装置の受注が好調で、電子部品分野向けの受注も加わり、当第1四半期の受注高は1,175百万円となりました。第2四半期に入りましても、引続き売上高、受注高共に増加傾向にあります。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 平成19年7月期の業績予想（平成18年8月1日～平成19年7月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,900	230	138
通期	3,800	460	276

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 56円45銭

[業績予想に関する定性的情報等]

上記の業績予想(平成18年9月15日発表)は、現時点で変更ありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上